

評価軸ごとの評価を行う 新規利水対策案の概要

国土交通省 北陸地方整備局

◆概略評価による新規利水対策案の抽出結果

新規利水対策案の概略評価の結果、新規利水対策案 I-4、II-2-⑬の2案を抽出した。

今後、現行計画(利賀ダム)と抽出した2案について、総合評価を実施する。

現行計画	対策案 I-4	対策案 II-2-⑬
利賀ダム	地下水取水	ダム再開発 (掘削) (豆谷ダム)

◆河川整備計画 《利賀ダム》

【河川整備計画の概要】

- 庄川沿川の洪水被害の軽減、水需要への対応や渇水被害の軽減を図るため、庄川右支川である利賀川の南砺市利賀村地先に洪水調節、流水の正常な機能の維持、工業用水への供給を目的とした利賀ダムを整備する。
- 富山県に対し、工業用水として新たに $0.1 \text{ m}^3/\text{s}$ の取水を可能とする。

新規利水対策案

現行計画

利賀ダム



■利賀ダム 貯水池容量配分図

堤頂標高
EL.439.0m

サーチャージ水位 EL.434.5m

洪水調節容量 19,700 千m³

常時満水位 EL.411.0m

ダム高
112.0m

利水容量 6,700 千m³

流水の正常な機能の維持
6,220 千m³

工業 480 千m³

最低水位 EL.395.0m

堆砂容量 4,700 千m³

基礎標高 EL.327.0m

有効貯水容量
26,400 千m³

総貯水容量
31,100 千m³

河川整備計画の主な事業内容

利賀ダム整備

利賀ダムの諸元

総貯水容量 31,100 千m³

有効貯水容量 26,400 千m³

ダム堤頂長 232m

ダム高 112m

利賀ダム

◆新規利水対策案 I -4

《地下水取水》

【新規利水対策案の概要】

- 工業用水供給地点の周辺において、新設井戸により地下水を取水し、必要な量を確保する。
- 新設井戸は、富山県地下水の採取に関する条例における「規制地域」以外の地域に設置する。
- 本対策案の実施に伴い必要となる、新設井戸、導水路の整備、用地補償を行う。

※新規利水対策案の立案にあたっては、関係機関や地権者等の関係者との事前協議や調整は行っていない。

※対策箇所や数量については、現時点のものであり、今後変更があり得るものである。

新規利水対策案

地下水取水	
新設井戸	7基
導水路	約8km
用地補償	約0.4ha



高岡規制地域、高岡観察地域とは、富山県地下水の採取に関する条例により指定された地域。

※規制地域…地下水採取に伴う障害が生じ、又は生ずるおそれのある地域

※観察地域…地下水採取に伴う障害の発生を予防するため地下水の採取の状況を把握する必要がある地域

(いずれも知事が指定)

⇒地下水採取に伴う障害とは、地下水の採取による地盤の沈下、地下水の水位の異常な低下又は塩水の地下水の水源への混入

◆新規利水対策案 II-2

《ダム再開発(掘削)》

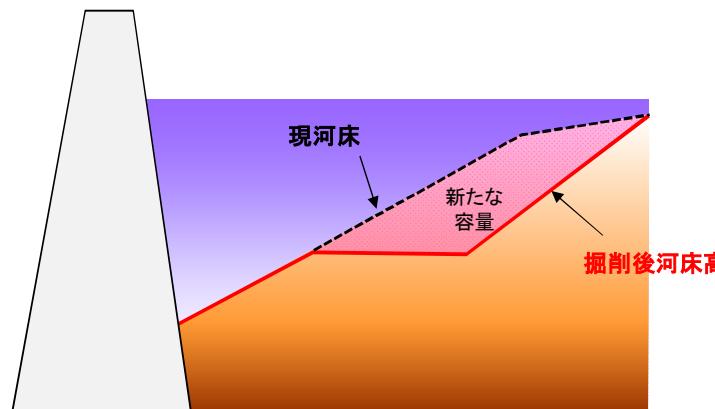
【新規利水対策案の概要】

- 既設ダムの掘削により、必要な量を確保する。本対策案の実施に伴い必要となる用地補償を行う。

※新規利水対策案の立案にあたっては、関係機関や地権者等の関係者との事前協議や調整は行っていない。

※対策箇所や数量については、現時点のものであり、今後変更があり得るものである。

新規利水対策案	
ダム再開発(掘削)	豆谷ダム
掘削土量	約48万m ³
用地補償	約3ha



ダム掘削のイメージ

